



2020年10月9日

各位

会社名 株式会社 チョダ
 代表者名 代表取締役社長 杉山 忠雄
 (コード番号 8185 東証第一部)
 問合せ先 専務取締役 澤木 祥二
 (TEL. 03-5335-4134)

たな卸資産評価損の計上、第2四半期業績予想(連結・個別)と実績値との差異に関するお知らせ

2020年7月10日に公表しました2021年2月期第2四半期累計期間の業績予想と、本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせします。

1、第2四半期累計期間の業績予想と実績値との差異

(1) 連結

2021年2月期第2四半期(累計)連結業績予想数値と実績値との差異(2020年3月1日~2020年8月31日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に帰属 する四半期純利益 (百万円)	1株当たり四半期 純利益(円)
前回発表予想(A)	49,250	△1,300	△1,300	△1,350	△37.90
実績値(B)	47,924	△1,596	△1,524	△1,666	△46.77
増減額(B-A)	△1,326	△296	△224	△316	—
増減率(%)	△2.7	—	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2020年2月期第2四半期)	59,834	282	554	△160	△4.51

(2) 個別

2021年2月期第2四半期(累計)個別業績予想数値と実績値との差異(2020年3月1日~2020年8月31日)

	売上高 (百万円)	経常利益 (百万円)	四半期純利益 (百万円)	1株当たり四半期 純利益(円)
前回発表予想(A)	39,500	△500	△650	△18.25
実績値(B)	38,668	△761	△980	△27.51
増減額(B-A)	△832	△261	△330	—
増減率(%)	△2.1	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2020年2月期第2四半期)	46,470	1,421	775	21.78

2、差異の理由

当第2四半期業績について、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う政府の緊急事態宣言の発令により、社会経済活動全体が大きく停滞し、緊急事態宣言解除後に、売上が一旦は回復し、経済活動も通常に戻りつつあるように見られましたが、再び新型コロナウイルス感染症が拡大し、出勤や行楽などの外出機会の大幅な減少が続きました。これらの影響により、とくにビジネスシューズや外出着の需要が低下し、売上高は計画を下回り、たな卸資産評価損を個別業績において802百万円、連結で899百万円計上いたしました。こうした中、広告宣伝費の削減や営業時間の短縮などを実施し、経費の削減にも取り組んでまいりましたが、第2四半期業績予想と実績値との差異が発生いたしました。

なお、通期業績については、2020年7月10日に公表しました数値で据え置いております。

また、2020年7月10日に公表いたしました2021年2月期の配当予想額（中間18円、期末19円、年間37円）につきましては、変更しておりません。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表時点において収集可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は新型コロナウイルス感染症の拡大により、再び緊急事態宣言が発令されることなど今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。